

令和2年度 天栄村新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果（具体的に数値を記載） ②検証（評価）	
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他					
					335,567,597	335,567,597	16,853,000	281,455,000	0	37,259,597				
1	単	生活支援商品券発行事業	住民福祉課	①村民の生活支援と合わせて、村内事業者の売り上げ回復に結びつけるため全村民対象に商品券を発行する。 ②商品券回収費、商品券印刷費、商品券郵送料、発行手数料。 ③商品券回収費額面10千円×5,560人分=55,600千円、商品券印刷業務委託及び発行手数料1,356千円、商品券郵送料941千円。 ④本村に住所を有する全村民対象。	56,936,784	56,936,784		56,936,000		784	R2.6.11	R3.3.31	・商品券発行事業補助金 54,639,500円 ・商品券郵送料 941,284円 ・商品券発行業務等委託料 1,356,000円	①商品券発行枚数111,080枚 対象者5,554人 利用枚数（実績）109,279枚 利用金額54,639,500円 ②新型コロナウイルス感染症による所得の低下に対する支援と地域における消費を喚起する下支えることで、村内事業者等への事業継続の支援が図られた。
2	単	新型コロナウイルス感染症対策支援金	産業課	①コロナ禍により、本村を訪れる観光客が減少、観光業は勿論、宿泊施設や飲食店、製造業等企業や直販農家、個人事業主についても、昨年度と比べ、売上が落ち込んでいる状況から村内企業等の経済的支援として支援金を交付するもの。 支援拡充 本村においてもGoToトラベルキャンペーンの利用停止や県民割引の受付停止により、本村を訪れる観光客が減少し、観光業は勿論、宿泊施設や飲食店、小売店等にまでその余波が出ている状況。また製造業等企業や直販農家、個人事業主についても、昨年度と比べ、コロナ禍で売上が落ち込んでいる状況から村内企業等の経済的支援として支援金を交付するもの。 ②支援金 ③1事業所あたり100千円 件数：140件 計14,000千円 ④前年2～4月間の売上高が前年同月比で30%以上減少の場合。拡充：前年2～8月間の売上高が前年同月比で20%以上減少の場合。常時営業をしていること。（期間営業でないこと）・前年との比較を要するため、確定申告をしていること。 支援拡充 ③④飲食、宿泊、企業、直販農家、個人事業主含む140件 140件×150千円。合計21,000千円。令和2年12月から令和3年3月にかけて、月当たりの売り上げが前年比で20%以上減少していること。	31,250,000	31,250,000		28,224,000		3,026,000	R2.4.28	R3.9.30	・中小企業及び小規模事業者への支援金 第1、2弾：14,000,000円 （100,000円×140件） 第3、4弾：17,250,000円 （150,000円×115件）	①支援件数255件 ②事業者の事業継続を支援することで経営の安定化を図るとともに、地域経済の回復に寄与した。
3	単	新型コロナウイルス感染症対策相談体制支援補助金	産業課	①新型コロナウイルス感染症対策として、国をはじめ、福島県や・村の各種支援制度活用に係る相談業務の他、新型コロナウイルス感染症対策支援金の周知、申請支援、申請受付などの業務を商工会と連携して実施するため、その相談体制整備に要する経費を補助する。 ②新型コロナウイルス感染症対策支援金の周知、申請支援、申請受付などの業務を商工会と連携して実施するため、その相談体制整備に要する経費 ③相談体制整備費用として村商工会職員人件費及び相談窓口感染予防対策費647.2千円、給付事務費として給付金振込手数料880円×294事業所、550円×197事業所、相談事務費として事務消耗品、郵券、印刷代等335.7千円 支援体制拡充 ③相談体制整備費用として村商工会職員人件費及び相談窓口感染予防対策費117.5千円、給付事務費として給付金振込手数料550円×150事業所82.5千円、相談事務費として事務消耗品、郵券、印刷代等50千円＝250千円 ④村商工会	1,600,000	1,600,000		1,485,000		115,000	R2.4.28	R3.9.30	・新型コロナウイルス感染症対策相談体制支援補助金 1,600,000円	①新型コロナウイルス感染症対策相談窓口の設置 ②新型コロナウイルス感染症対策に係る国、県、村の各種支援制度の相談業務のほか、支援金の申請支援、申請受付、給付事務など相談体制の整備を行うことにより、事業者の経営の安定化を図った。
4	単	相談支援通信設備整備事業	教育課	①学校の臨時休業により在宅で過ごす子ども達や保護者に対し電話で相談・支援を行うことにより抱えている不安の解消を図る。 ②③相談支援を行うための電話回線並びに設備の整備費（3小学校、1中学校） ④-	151,745	151,745		141,000		10,745	R2.7.20	R2.9.1	・小中学校の電話回線設備工事 請負費 151,745円	①電話相談窓口専用の電話回線の整備（小学校3校、中学校1校） ②臨時休業における保護者等の電話相談が受けられる環境整備が図られた。
5	単	公共的空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①公共施設の感染症対策、幼稚園・保育所・小中学生へのマスク配布、次亜塩素酸水の村民への無料配布等、感染症の予防を図る。 ②感染症対策消耗機材、電話設備工事費、備品購入費 ③マスク等消耗機材6,544千円、設備工事費1,249千円、次亜塩素酸水生成機等備品購入費1,499千円 ④-	9,293,567	9,293,567		8,416,000		877,567	R2.4.10	R2.12.16	・感染防止対策消耗品（マスク、アルコール消毒液等） 6,544,887円 ・感染防止対策施設改修工事（間仕切り設置等） 1,249,600円 ・感染防止対策備品購入（パネルスクリーン等） 1,499,080円	①新型コロナウイルス感染症対策施設（生涯学習センター、役場本庁舎及び学校等へのマスク・消毒液等の設置） ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
6	単	図書カード配布事業	企画政策課	①学校等の臨時休業により外出自粛等が続いた子ども達の学習支援として図書カードの配布を行い、発達に応じた学びの機会の提供を図る。 ②図書カード購入費、消耗品費、郵送料 ③図書カード購入費 @5千円×470名=2,350千円、消耗品費140千円、郵送料6千円 ④幼小中470名	2,495,202	2,495,202		2,308,000		187,202	R2.7.15	R2.7.27	・図書カード 2,350,000円 （5,000円×470名） ・郵送料5,760円 ・消耗品139,442円	①図書カード配布（幼稚園児、小学校児童、中学校生徒470名） ②学校の臨時休業等による外出自粛が続く子どもたちの発達に応じた学びの機会が図られた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他				
7	単	公共的空間安全・安心確保事業	企画政策課	①新型コロナウイルス感染症拡大により、非密室空間の需要が高まっているため、破損箇所の修繕を行い、環境整備を図る。 ②ベンチ修繕費 ③ベンチ修繕 880千円×1箇所、水飲み場修繕14千円×1箇所 ④公園2箇所	893,200	893,200	816,000		77,200	R2.10.5	R2.11.13	・修繕費893,200円 (公園内の水飲み場及びベンチ修繕)	①公園内の水飲み場及びベンチ修繕 ②非密室区間の整備が図られ、住民の屋外活動の場として利活用が図られた。
8	単	公共的空間安全・安心確保事業	企画政策課	①新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、災害時に優先的に避難所となる体育館、庁舎、保健センター、山村開発センターの計4施設に公衆無線LANを敷設することで、感染症や災害等の最新情報の受発信手段を確保し、防災拠点の整備を図る。 ②Wi-Fi敷設工事費 ③公共施設 8箇所×@525.25千円=4,202千円 ④体育館1箇所、本庁舎3箇所、保健センター2箇所、山村開発センター2箇所	4,202,000	4,202,000	3,884,000		318,000	R2.10.19	R3.1.29	・公衆無線LAN敷設工事請負費 4,202,000円	①整備施設(役場本庁舎、健康保健センター、天栄村体育館、山村開発センター) ②新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた災害時における避難所等の情報の受発信が確保され防災拠点の整備が図られた。
9	単	インフルエンザワクチン接種費用助成事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症拡大とインフルエンザの同時流行による医療機関のひっ迫を防ぐ。 ②定期接種対象者の自己負担金および任意接種対象者の接種費用を全額助成。 ③定期の高齢者インフルエンザワクチン(65歳以上)の無料実施 1,334人×@5,203円=6,940,802円 1人×@1,584円=1,584円 委託料6,943千円 国保診療所実施分 167人×@5,203円=868,901円 繰出金869千円 定期外の任意インフルエンザ費用助成(交付金) ○10月~1月分 1~12歳,13歳~18歳,妊婦,0歳児保護者,60~64歳 602人 2,589千円 ○2月~3月分 20人/週×5,000円×9週=900千円 ④本村に住所を有する次の者 定期接種:65歳以上 任意接種:1歳~18歳,妊婦,0歳児の保護者,60~64歳の者	11,604,296	11,604,296	9,879,000		1,725,296	R2.10.1	R3.3.31	・予防接種委託料 8,603,101円 ・インフルエンザ予防接種費用助成交付金 3,001,195円	①高齢者(65歳以上)インフルエンザワクチンの無料接種(1,501名)及び1歳~18歳,妊婦,0歳児の保護者,60~64歳の者の任意接種者への全額費用助成(720名) ②新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の予防と医療機関のひっ迫の防止が図られた。
10	単	新生児臨時給付金	住民福祉課	①国が支給する「特別定額給付金」の給付対象とならない新生児とその家族を支援する。 ②給付金 ③新生児27人×100千円=2,700千円 ④令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた新生児	2,000,000	2,000,000	2,000,000		0	R2.7.27	R3.4.14	・新生児臨時給付金 2,000,000円 (100,000円×20人)	①給付者数20人 ②「特別定額給付金」の対象とならない新生児及びその世帯への生活支援が図られた。
11	単	公共的空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①公共施設の感染症対策(十分な換気と3密回避) ②工事費 ③網戸取付工事及び手洗い水栓工事費1,980千円 ④健康保健センター	1,980,000	1,980,000	1,829,000		151,000	R2.10.14	R2.12.28	・自動手洗い水栓工事及び網戸設置工事(健康保健センター) 1,980,000円	①整備施設(健康保健センター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
12	単	国保(診療施設勘定)特別会計繰出	住民福祉課	①診療施設の換気を十分に実施する上で、診療施設内の室温を一定に保ち、公共的空間の安全・安心を確保する。 ②国保(診療施設勘定)特別会計に繰り出し、エアコン設置、交換工事に係る費用を交付対象経費とする。 ③エアコン設置工事(新規設置2台、交換1台)1,031千円 ④天栄村国民健康保険(診療施設勘定)特別会計	1,031,000	1,031,000	957,000		74,000	R2.10.15	R2.11.30	・天栄村国民健康保険診療所エアコン設置交換工事 1,031,000円	①整備施設(天栄村国民健康保険診療所) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
13	単	学生臨時支援金	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている高校生・大学生等に緊急に経済的支援を行う。 ②高校生、大学生等の保護者に対し、対象学生1人につき、高校生等1万円大学生等に2万円を給付する。 ③高校生等69名×10千円 大学生等99名×20千円 ④令和2年7月15日現在村に住所を有する保護者	2,670,000	2,670,000	2,477,000		193,000	R2.7.15	R3.1.20	・学生臨時支援金(高校生・大学生等129名) 2,670,000円	①支援者数129名 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている高校、大学生等への経済的支援が図られた。
14	単	天栄村ひとり親世帯臨時特別給付金事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭の子育て世帯の生活を支援するために、臨時特例的な給付を実施する。 ②負担金、補助及び交付金 ③ひとり親世帯【児童扶養手当令和2年6月分の支給資格者(全部支給、一部支給、全部停止)】34世帯内の支給対象児童48名×20,000円=960,000円 ④ひとり親世帯【児童扶養手当令和2年6月分の支給資格者(全部支給、一部支給、全部停止)】内の支給対象児童	940,000	940,000	873,000		67,000	R2.9.14	R3.3.31	・ひとり親世帯臨時特別給付金(33世帯) 940,000円	①給付世帯数33世帯 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の臨時的な生活支援が図られた。
15	単	一人暮らし高齢者等配食サービス事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている一人暮らし高齢者や生活困窮世帯の生活を支援するため配食サービスを実施する。 ②村社会福祉協議会への委託費 ③@600円×70個×4回=168,000円 村社会福祉協議会職員人件費(0.1人分)86,520円 資材購入(クーラーボックス、保冷剤等)164,000円 事務消耗品 81,480円 ④天栄村社会福祉協議会	500,000	500,000	450,000		50,000	R2.8.1	R3.2.22	・一人暮らし高齢者等配食サービス事業委託料 500,000円	①配食サービス延数233食 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている一人暮らし高齢者や生活困窮世帯の生活支援が図られた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)		
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他						
16	単	在宅介護者応援臨時給付金	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている在宅介護者世帯の生活を支援するため給付金を支給 ②負担金、補助及び交付金 ③30,000円×12世帯 ④3か月以上継続してねたきり老人等を介護している世帯	330,000	330,000		330,000		0	R2.9.24	R3.3.31	・在宅介護者応援臨時給付金(11名) 330,000円	①給付者数11名 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている在宅介護の生活支援が図られた。	
17	単	公共的空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、デイサービスセンター内、相談室の換気窓を設置する。 ②ルーバー窓設置工事費 ③ルーバー窓設置工事 一式 91,850円 ④天栄村デイサービスセンター	91,850	91,850		84,000		7,850	R2.9.7	R2.9.9	・デイサービスセンター相談室ルーバー窓工事 91,850円	①整備施設(デイサービスセンター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。	
18	単	公共的空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、手洗い水道の蛇口のワンタッチ式へ交換 ②天栄保育所運営に要する経費工事請負費 ③蛇口交換工事 一式 55,000円×1か所 ④天栄保育所	54,780	54,780			50,000		4,780	R3.1.25	R3.2.8	・自動手洗い水栓工事 54,780円	①整備施設(天栄保育所) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
19	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①各学校が感染症対策等を徹底しながら学校教育活動の再開をするに当たり支援する。 ②感染対策・学習保障支援に係る消耗品費、自動車借上料及び備品費:6,030千円 ③消耗品費:964千円 子供用マスク(50枚入):1,700円×6箱、大人用マスク(50枚入):900円×6箱、マスクド(20枚入):3,200円×8セット、ホリ手袋(100枚入)800円×80箱、ペーパータオルホルダー:1,200円×5個、ペーパータオル(50枚入):4,400円×5セット、ディスペンサー用乾電池(100本入):6,900円×3箱、卓上用簡易仕切:800円×230枚、石鹼液:1,200円×41kg、除菌シート(50枚入)600円×3個、消毒用ボトル:4,000円×8本、消毒用アルコール:900円×261L、次亜塩素酸水:400円×40L、ゴム手袋:200円×240組、空気清浄機用フィルター:400円×36枚、感染対策用ゴミ袋:500円×10個、カバンケース:1,800円×5セット、簡易湿度計:3,700円×1個、衛生対策用ホリ袋:200円×4セット、インカートリッジ:6,600円×32個 等 自動車借上料:333千円 学習旅行バス借上1台:132,000円、学習旅行バス借上1台:201,000円 備品費:4,733千円 卓上パーテーション:2,700円×85台、衝立式パーテーション:13,300円×41台、ガラスクリーン:43,000円×1台、フューデーション式衝立:83,600円×2台、増床用布団:50,600円×2組、増床用マットレス:27,500円×2組、プロジェクター:138,100円×4台、プロジェクター:65,700円×3台、ラミネーター:23,100円×1台、大型扇風機:7,100円×6台、熱中症計:6,100円×1台、温湿度計:6,600円×5台、体温計:10,900円×3個、エアーチェンジャー:10,100円×25台、自動手指数消毒器:4,000円×41台、自動薬液供給器:12,100円×2台、オートディスペンサー:2,900円×8台、独立式サマルカガ:129,800円×2台、オゾン脱臭機:187,000円×6台、空気清浄機:35,700円×20台、オンライン用ヘッドセット:2,100円×22台、参考指導書:3,100円×32冊 等 ④村立の各小中学校6校	6,005,981	6,005,981	3,000,000	2,758,000		247,981	R2.8.3	R3.3.10	・感染防止対策消耗品(マスク、アルコール消毒液等) 1,013,953円 ・自動車借上料(学習旅行等バス増便分) 332,372円 ・感染防止対策備品購入(パーテーション、サーマルカメラ等) 4,659,656円	①新型コロナウイルス感染症対策施設(小学校4校、中学校2校) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、学校教育活動の再開への支援が図られた。	
20	補	学校臨時休業対策費補助金	教育課	①学校の臨時休業(令和2年3月)に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者の負担軽減等 ②休校時に既に発注されていた食材に係る違約金 262,932円(給食センター1施設、自校給食2施設) ③補償額 給食センター分:245,451円 小学校(自校給食)分:10,925円 中学校(自校給食)分:6,556円 ④給食食材購入事業者	262,932	262,932	197,000	56,000		9,932	R2.4.17	R2.7.1	・学校給食臨時休業補償金 262,932円	①学校給食臨時休業補償金交付施設(学校給食センター245,451円、湯本小学校10,925円、湯本中学校6,556円) ②学校の臨時休業に伴う学校給食停止に係る保護者の負担軽減が図られた。	
21	補	公立学校情報機器整備費補助金	教育課	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①GIGAスクール構想関連事業等との連携による小中学校のICT環境の整備 ②Webカメラ・マイク(スピーカーフォン)の購入費(村内小中学校6校・27教室分) ③Webカメラ整備(算定率0.8):72千円 Webカメラ 5,390円×27教室分=145,530円 Web用マイク 16,280円×27教室分=439,560円 上記のうち、補助対象経費180,000円 ④村立の各小中学校6校	210,000	210,000	90,000	90,000		30,000	R3.1.29	R3.2.22	・WEBカメラ及びスピーカーフォン 210,000円	①整備内容(WEBカメラ27個、スピーカーフォン27個) ②コロナ禍における学校のリモート学習機能の強化が図られた。	

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費	B					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)
						補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他				
22	単	小中学校情報機器整備事業	教育課	①GIGAスクール構想関連事業等との連携による小中学校のICT環境の整備 ②タブレット端末1人1台整備事業、オンライン学習用Webカメラ整備事業及びモバイルルーター整備事業それぞれの国庫補助金対象外分 ③必要額 21,185千円 3人に1台分の内未整備分 単価 73,050円(税込)×167台=12,199,350円 3人に2台分についての国からの定額補助への上乗せ分 上乗せ単価 29,034円(税込)×255台=7,403,670円 ICT学習支援機器(画面転送周辺機器等) 画面転送機器・HDMIケーブル 25,487円×27学級分=688,149円 モバイルルーター整備分(家庭学習のための通信機器整備支援事業による補助金426千円を除く) 単価 9,130円×100台分=426,000円=487,000円 Webカメラ等整備分(No.21公立学校情報機器整備費補助金(学校からの遠隔学習機能の強化事業)による補助対象額と交付金充当額を除く) 586千円-180千円=406千円 ④村内の小中学校6校	32,711,020	32,711,020	0	20,448,000	12,263,020	R2.11.26	R3.4.30	・モバイルWi-Fiルーター等 1,196,020円 ・タブレット端末等 31,515,000円	①整備施設(小学校4校、中学校2校)、(学校情報機器購入:モバイルWi-Fiルーター100台、タブレット端末422台等) ②コロナ禍における学校のリモート学習機能の強化が図られた。	
23	単	臨時休業に伴う学習支援事業	教育課	①学校の臨時休業に伴い、高校受験を控える中学3年生の不安解消と学力向上を図るため、民間の塾講師による学習支援を行う。 ②学習支援に係る委託費(交通費及び教材費を含む。) ③学習支援業務委託料:1,900千円 ④村立の各中学校の3年生	1,765,500	1,765,500		1,632,000	133,500	R2.7.10	R3.2.24	・学習支援業務委託料 1,765,000円	①支援対象者(村内中学3年生全員) ②学校の臨時休業に伴う受験生の学力向上、進路実現に向けた通常事業とは異なる指導者による学習支援を行うことにより、生徒の自主的な学習姿勢が育まれた。	
24	単	学校図書室環境改善事業	教育課	①図書検索・予約システムを導入し、3蜜防止と読書環境の充実を図る。 ②図書検索・予約システムの導入委託費 ③システム導入委託費:1,892千円 ④村立広戸小学校、大里小学校、牧本小学校	1,892,000	1,892,000		1,745,000	147,000	R2.12.25	R3.3.31	・学校図書システム導入委託料 1,892,000円	①システム導入施設(小学校3校) ②コロナ禍における学校図書室の3蜜防止と読書環境の充実が図られた。	
25	単	スクールソーシャルワーカー等派遣事業	教育課	①学校の臨時休業や学校再開などに対する子ども達や保護者の様々な悩みや問題に対し、相談・支援を行う。 ②スクールソーシャルワーカー及び支援員の報酬及び旅費 ③スクールソーシャルワーカー 1名 月額報酬:250,000円×12ヶ月=3,000,000円 交通費:15,900円×12ヶ月=190,800円 旅費:1,300円×12回=15,600円 支援員 1名 月額報酬:10,000円×9ヶ月=90,000円 交通費:3,000円×9ヶ月=27,000円 ④村内小中学校の児童生徒とその保護者	3,277,837	3,277,837		3,012,000	265,837	R2.4.1	R3.3.31	・報酬(スクールソーシャルワーカー、学習支援員) 3,051,737円 ・旅費 226,100円	①スクールソーシャルワーカー1名、学習支援員1名 ②学校の臨時休業及び再開等に対する子どもや保護者の相談支援体制の整備が図られた。	
26	単	幼稚園・小中学校空間安全・安心確保事業	教育課	①3蜜防止の観点から、幼稚園、小学校及び中学校における感染症の拡大を防止するため、網戸の設置及び蛇口の改修を行う。 ②網戸設置工事費及び蛇口購入費 ③網戸(小学校4校:3,432千円、中学校2校:2,948千円)、蛇口(幼稚園1園:17千円、小学校4校:119千円、中学校2校:101千円) ④村立の小中学校6校・幼稚園1校	6,615,950	6,615,950		6,108,000	507,950	R2.9.18	R3.2.17	・網戸設置工事(小中学校) 6,380,000円 ・備品購入(水道蛇口) 235,950円	①網戸設置整備施設(小学校4校、中学校2校)、蛇口整備施設(幼稚園1ヶ所、小学校4校、中学校2校) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、学校教育活動の支援が図られた。	
27	単	公共的空間安全・安心確保事業	教育課	①公共施設の感染拡大防止対策により感染機会の削減を図る。 ②感染拡大防止のための備品購入、密集を回避するための執務室拡張に伴う照明機器設置、換気機能向上のための修繕 ③オゾン脱臭機1700,000円×8台×1.1=1,496,000円 サーキュレーター3,800円×4台×1.1=16,720円 加湿器74,000円×2台×1.1=162,800円 ワイヤレスマイク35,200円×2本×1.1=77,440円 石油ストーブ25,000円×1台×1.1=27,500円 施設修繕費 273,000円×1.1=300,300円 ④生涯学習センター、ふるさと文化伝承館	2,073,060	2,073,060		1,914,000	159,060	R2.10.28	R3.3.31	・感染防止対策備品購入(サーキュレーター、オゾン脱臭機、加湿器等) 1,780,460円 ・感染防止対策用施設修繕(換気扇等改修) 292,600円	①整備施設(生涯学習センター、ふるさと文化伝承館) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。	
28	補	学校施設環境改善交付金	教育課	(安全で安心してスポーツができる体育館・武道場の施設整備) ①公共施設の感染拡大防止対策により感染機会の削減を図る。 ②社会体育施設の換気機能向上のための空調機器設置工事 ③空調機器設置工事設計委託料 1,430千円 空調機器設置工事請負費 31,570千円 ④天栄村屋内スポーツ運動場	33,603,900	33,603,900	11,110,000	21,663,000	830,900	R2.9.16	R3.9.3	・感染防止対策空調設備設置工事設計業務委託料 1,430,000円 ・感染防止対策空調設備設置工事 32,173,900円	①整備施設(屋内スポーツ運動場) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。	
29	単	地元産材活用支援事業	教育課	①成人式の開催に際し、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により参加できない対象者もいることから、地元名産品を成人記念品として活用し、地元の良さを再認識してもらおう機会とする。 ②報償費 ③成人記念品5,404円×55名 ④新成人者	297,220	297,220		281,000	16,220	R2.8.3	R2.8.14	・報償費(成人式記念品:地酒) 297,220円	①新成人対象者数55名 ②コロナ禍において成人式に参加できない者がいることから、地元名産品を記念品として活用し、新成人及び事業者の支援が図られた。	

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他					
30	単	防災活動支援事業	教育課	①天栄村屋内スポーツ運動場にトイレを整備することにより、避難所としての機能を確保し、避難所の分散を可能にすることにより密集状態の緩和を図る。 ②トイレ整備に係る設計委託料及び工事請負費 ③トイレ設置工事設計委託料1,300千円 トイレ設置工事請負費15,000千円 ④天栄村屋内スポーツ運動場	11,731,500	11,731,500	11,657,000			74,500	R2.11.26	R3.7.2	・トイレ設置工事設計委託料 935,000円 ・トイレ整備工事 10,796,500円	①整備施設(屋内スポーツ運動場) ②新たにトイレを整備したことにより避難所としての機能が確保され、避難所を分散することが可能となったことから、避難時における利用者の蜜状態を緩和するための防災体制の整備が図られた。
31	単	公共的空間安全・安心確保事業	支所	①公共施設の感染症対策 ②空調設備整備工事、手洗い水栓工事 ③高齢者コミュニティセンター空調設備整備工事1,595千円、湯本体育館手洗い水栓工事107千円 ④高齢者コミュニティセンター、湯本体育館	1,702,360	1,702,360	1,576,000			126,360	R2.9.23	R2.11.30	・湯本体育館手洗い水栓工事 107,360円 ・高齢者コミュニティセンター空調設備 1,595,000円	①手洗い水栓整備施設(湯本体育館)、空調設備整備施設(高齢者コミュニティセンター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
32	単	プレミアム商品券発行事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症による経済的な打撃は甚大で、村内商工業に大きく暗い影を落としている。これらの改善を図るために地域限定プレミアム付商品券を発行して、商工業者への経済効果並びに消費者への利便を図り、村内の消費流出の歯止めを繋いでいる。令和2年度も引き続きプレミアム商品券を発行し、個店の販売促進努力意識も高めさせながら、より一層の充実と拡大を定着を目指す。 ②プレミアム率20%分4,000千円及び商品券及びチラシ印刷代、郵送料、消耗品代 ③商品券2,000円分のプレミアム分×2,000セット販売及び商品券、チラシ印刷代、郵送料、消耗品代800千円 ④消費者支援並びに村内事業所のみでの利用が可能で事業者支援の一環となる。	4,800,000	4,800,000	4,419,000			381,000	R2.6.15	R3.3.31	・プレミアム商品券発行事業補助金 4,800,000円	①商品券発行部数2,000セット ②プレミアム率を上乗せした商品券発行による個人等消費拡大と中小・小規模事業者等への支援が図られた。
33	単	雇用調整助成金等申請費用補助事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症による経済的な打撃は甚大で、村内商工業に大きく暗い影を落としている。事業所によっては、資材が入らず生産工程等操業停止や社員を休業させるなど雇用調整も図られている現状がある。事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持を図るための休業手当等に要した費用の一部を助成する雇用調整助成金を申請する事業者の申請費用等の一部を村が補助することにより、雇用調整助成金の活用促進と、村内事業者の事業活動及び雇用の継続を支援することを目的とする。 ②事業主が雇用調整助成金の申請を社会保険労務士等に依頼した際にかかる費用。 ③支給対象経費の2分の1とし、上限額10万円とする。(1事業所あたり1回限り)。1件100千円×10件=1,000千円 ④村内に所在する新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業等により、雇用調整助成金の申請を行う。又は行った中小企業等の事業主。	495,800	495,800	450,000			45,800	R2.7.30	R3.3.31	・雇用調整助成金等申請費用補助金(7事業者) 495,800円	①補助金交付7事業者 ②事業者の申請費用等の一部を補助することにより、雇用調整助成金の活用促進と村内事業者の事業活動及び雇用の継続に対する支援すること、経営の安定化を図った。
34	単	泊まってエールキャンペーン補助事業	産業課	①例年、本村においては首都圏を始め、各地から多くの観光客が訪れ、賑わいをみせている。しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響により、国内の観光業においては危機的な局面を迎えている。このような状況において、国・県などが新たに打ち出した旅行商品の値引き等の企画により、全国的な観光客誘致合戦が起こりつつある。村においては村内施設が優位に観光客誘致が促進できるよう、観光のトップシーズンでもある8月から9月及び秋から初冬の12月末までにかけて重点的に施策の展開を図るものである。 ②④8月及び9月、12月末までの村内宿泊施設利用宿泊者について、1人泊あたり3,000円、村民においては宿泊5,000円、日帰り利用3,000円を宿に補助する(県事業との併用は不可)。宿は独自のおもてなしや次に繋がる誘客促進を図る。 ③3,000円×2,000人泊=6,000千円(第1弾)、3,000円×184人泊=550,000円(2,000円分は自己負担)、5,000円×50人泊=250,000円、3,000円×100人=300,000円(第2弾)	7,100,000	7,100,000	6,558,000			542,000	R2.7.30	R3.1.22	・泊まってエールキャンペーン補助金(利用者数2,334名) 7,100,000円	①利用者数2,334名 ②コロナ禍における誘客の促進が図られ、新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けている観光業への支援をすることで、経営の安定化を図るとともに、地域経済の回復に寄与した。
35	単	新型コロナウイルス感染症対策備品購入等補助事業	産業課	①村内各事業所において、マスクやうがい手洗いの他、消毒液の設置や対面する際はパーテーション等の各種資材の整備や改修費等、各事業所における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図った場合の経費の一部を補助し、村内事業者の事業活動の継続を支援することを目的とする。 ②感染症拡大防止のために設置及び購入した衛生用品や資材購入費や改修費等に対して補助金を交付するもの。 ③購入経費等の2/3以内(上限額10万円)(1事業所あたり1回限り)。 48件 合計3,685,600円 ④対象者は不特定多数の利用客と対面で物販・サービスを提供する事業所。村内で事業を行う中小企業等の事業主。	3,685,600	3,685,600	3,406,000			279,600	R2.10.5	R3.2.4	・新型コロナウイルス感染症対策備品購入等補助金 3,685,600円	①補助事業者数48事業者 ②不特定多数の利用客と対面でサービスを提供する事業者の感染拡大防止に係る備品購入経費の一部を支援をすることにより、感染防止が図られた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他					
36	単	地元産品ふるさと小包事業	産業課	①②新型コロナウイルス感染症の影響を受け、来たくても村に来れない人でも天栄村産の特産品等購入が可能となるよう観光協会のふるさと応援サイトからインターネットを通じた申し込みを受け付け、ネットからの申し込み及び電子決済での販売を行う。本事業を観光協会が実施する際に、村で地元産品ふるさと小包事業に係る送料分を補助するもの。 事業拡充 ①②コロナ過の中で天栄産品の売れ行きも低迷していることから、天栄村観光協会事業として観光協会に加盟している菓子・豆腐・酒・醤油等をインターネット特設サイト等にて販売し、村に来たくても来れない人や親族等に向けてふるさと小包として事業を展開するもの。 ③送料1,370円×200セット PR分として1,000円×200セット 計474千円 事業拡充 ③送料1,370円×200セット PR分として1,000円×200セット 計474千円 ④村観光協会	948,000	948,000	911,000		37,000	R2.11.9	R3.6.30	・地元産品ふるさと小包事業補助金 948,000円	①補助対象地元産品商品数400セット ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者、中小事業者への販路拡大の支援が図られた。	
37	単	ECサイト作成業務委託	産業課	①②コロナ過の中で天栄産品の売れ行きも低迷していることから、ネット販売を通して顧客獲得及び販路拡大を図る。そのためのサイト構築費用等について委託料として計上するもの。 ③委託料1,628千円 ④天栄村ふるさと子ども夢学校推進協議会	1,628,000	1,628,000	1,492,000			136,000	R2.9.30	R3.3.31	・ECサイト作成業務委託料 1,628,000円	①ECサイト作成 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者、中小事業者への販路拡大の支援が図られた。
38	単	新型コロナウイルス感染症対策学生生活応援事業	産業課	①④新型コロナウイルス感染症の影響で首都圏等の大学に通っている村出身の大学生の中には、やむを得ず帰省できずにまだ首都圏等にとどまり、帰省を自粛している学生がいる。そのような学生に村特産品を贈り応援するもの。 ②特産品詰め合わせ代金及び送料 ③特産品詰め合わせセット @5,000円×110 計550,000円、送料@1,155円×110件 計127,050円	376,200	376,200	362,000		14,200	R2.9.16	R3.6.3	・新型コロナウイルス感染症対策学生生活応援事業(60名) ・村特産品代 313,200円 ・送料 63,000円	①申請者数60名 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ふるさとへの帰省自粛を余儀なくされている大学生等への支援をすることにより、就学環境の維持が図られた。	
39	単	公共的空間安全・安心確保事業	産業課	①公共施設の感染症対策として、手指消毒等を促すため施設整備を図るもの。 ②工事費 ③④自動手洗い水栓工事費 道の駅「季の里天栄」2か所×341千円、交流促進センター3か所×341千円 計1,705千円	1,562,000	1,562,000	1,435,000			127,000	R2.10.12	R2.11.26	・自動手洗い水栓工事(道の駅季の里天栄及び羽鳥湖高原交流促進センター) 1,562,000円	①整備施設(道の駅季の里天栄及び羽鳥湖高原交流促進センター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の安心・安全の確保が図られた。
40	単	公共的空間安全・安心確保事業	産業課	①公共施設の感染症対策として、十分な換気機能の確保並びに手指消毒等を促す観点から施設整備を図るもの。 ②工事費 ③④山村開発センター 自動手洗い水栓工事4か所及び網戸取付工事費 計1,799,710円	2,365,000	2,365,000	1,661,000			704,000	R2.10.13	R2.12.3	・自動手洗い水栓工事及び網戸設置工事(山村開発センター) 2,365,000円	①整備施設(山村開発センター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の安心・安全の確保が図られた。
41	単	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	①公共施設の感染拡大防止対策により感染機会の削減を図る。 ②工事費 ③庁舎トイレ改修工事23,485千円、庁舎網戸設置工事3,729千円 ④本庁舎	27,214,000	27,214,000	25,106,000			2,108,000	R2.9.4	R3.2.18	・トイレ改修工事及び網戸設置工事(役場本庁舎) 27,214,000円	①整備施設(役場本庁舎) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。
42	単	密集軽減のための輸送能力増強事業	総務課	①現在、マイクロバス1台を保有し各種事業に活用しており、中型バス1台を増車することで、2台の稼働により輸送能力が拡充し、密集をさげ、少人数での輸送が可能になり、感染防止や感染予防を図る。 ②備品購入費 ③中型バス1台 19,800千円 ④天栄村	19,800,000	19,800,000	18,266,000		1,534,000	R2.10.5	R3.3.22	・中型バス購入1台 19,800,000円	①中型バス1台 ②各種事業で活用している村所有のバスを、もう1台増車したことにより利用者の蜜による感染予防が図られた。	
43	単	地元産材活用支援事業	産業課	①新型コロナウイルスの影響に伴う消費の落ち込みに対する支援策として、天栄村産農産物の地産地消の拡大と農業者の支援を図る。 ②天栄村産農産物の購入金額の20パーセント以内とし、月額3万円を上限とする。 ③10社×@12千円(平均)×6ヶ月≒700千円 ④飲食店及び旅館業等	495,900	495,900	253,000		242,900	R2.7.16	R3.3.31	・地元産材活用支援事業補助金 495,900円	①補助金交付事業者延べ数27事業者 ②新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる農産物の消費拡大及び農業者の支援が図られた。	
44	単	農林水産物の生産・流通・小売業者による流通改善支援事業	産業課	①新型コロナウイルスの影響拡大に伴う外出自粛要請等により、中食、外食産業での米の消費量が減少し、民間の米の在庫が増加することに伴い、米価の下落が懸念されているため、主食用米の価格を安定させ、稲作農業者の経営安定を図る必要があることから、主食用米から飼料用米への転換を緊急対策として図る。 ②飼料用米に取り組む農業者への助成 ③70ha×@5千円/10a=3,500千円 ④飼料用米に取り組む農業者	6,345,000	6,345,000	3,237,000		3,108,000	R2.9.1	R2.11.30	・飼料用米助成金(対象面積63.45ha、137名) 6,345,000円	①飼料用米助成金(対象面積63.45ha、助成金交付者数137名) ②新型コロナウイルス感染症の影響により外食産業での米の消費量が減少したことに伴い、米価下落対策として、主食用米から飼料用米への経営転換を推進し、稲作農業者の経営安定が図られた。	
45	単	防災活動支援事業	総務課	①防災備蓄倉庫での作業の際に「3密」を回避するための屋外作業ヤードの整備を図る。 ②設計委託料、工事費 ③設計委託料1,375千円、改修工事費11,500千円 ④防災備蓄倉庫	12,723,700	12,723,700	8,243,000			4,480,700	R2.9.30	R3.5.24	・防災備蓄倉庫改修工事実施設計委託料 1,375,000円 ・防災備蓄倉庫改修工事 11,348,700円	①整備施設(防災備蓄倉庫) ②防災備蓄倉庫の屋外作業ヤードを整備することにより、より安全な作業空間が確保され、作業時における感染防止策が図られた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	A 総事業費					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業経費内訳	効果・検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価)	
					B 補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E 地方債	F その他					
46	単	防災活動支援事業	総務課	①避難所における感染症防止対策に係る資材の充実強化を図る。(県補助金:避難所の新型コロナウイルス感染対策強化事業補助金1,000千円(補助率1/2 F:その他へ計上)) ②消耗器材、備品購入費 ③消耗器材:パーティション用段ボール251枚 172,700円、簡易トイレ50個 257,400円、簡易トイレ用袋20袋 63,360円、アルコールウェットティッシュ4箱 39,600円、養生テープ2箱 34,958円、布テープ4箱 33,264円、標識テープ20巻 21,868円、ジップロック付き保存袋50箱 15,675円、使い捨てマスク(大人用)15,690枚 939,480円、(子供用)4,000枚 244,200円、水着素材マスク70箱 151,690円、アルコール消毒液4箱 52,800円、非接触型体温計20本 220,000円、その他消耗器材 1,253千円 備品購入費:サーマルカメラ8台 1,926,100円、クイックテント101基 1,303,995円、クイックパーティション6枚 135,300円、スポットクーラー6台 406,560円、扇風機8台 61,424円、噴霧器等1台 78,650円、パルスオキシメーター10台 220,000円、CO2濃度測定器5台 66,000円、その他備品購入費 780千円 ④防災備蓄倉庫、避難所	8,460,542	8,460,542	6,896,000		1,564,542	R2.4.16	R3.3.30	・防災備蓄用感染防止対策消耗品(マスク、アルコール消毒液等) 3,741,223円 ・防災備蓄用感染防止対策備品購入(サーマルカメラ、パーティション等) 4,719,319円	①防災備蓄倉庫及び避難所に係る感染防止対策消耗品及び感染防止対策備品購入 ②避難所における新型コロナウイルス感染防止対策を図るため消毒液等の感染防止資材の充実が図られた。	
47	単	公共的空間安全・安心確保事業	企画政策課	①新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、感染症対応の中心となる職員の3密等の感染機会の防止を図るため、在宅勤務や分散勤務など、遠隔地からでも業務が行えるよう、接続環境や機器を整備し、感染症対策を進める。 ②委託料、備品購入費 ③サーバー等設定:1,750千円、端末導入:5台×150千円 ④本庁舎	1,738,000	1,738,000	1,682,000		56,000	R3.2.17	R3.5.27	・備品購入(テレワーク用ノートパソコン5台) 726,000円 ・テレワーク環境構築業務委託 1,012,000円	①整備備品(テレワーク用ノートパソコン5台)、テレワーク環境のシテム構築 ②新型コロナウイルス感染症対策に係るリモートワークの環境整備が図られた。	
48	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するための感染症対策を支援する。 ②教育活動を継続するためにに行う感染症対策に係る消耗品費及び備品費:4,830千円 ③消耗品費:1,283千円 手指消毒用アルコール(5L):14,157円×18本、手指洗浄用石鹸液(4kg):4,158円×66本、ホリ手袋M(100枚入):2,000円×120箱、ホリ手袋L(100枚入):2,000円×120箱、ペーパータオル(50枚入):2,733円×90セット、除菌シート(100枚入):863円×32個 等 備品費:3,547千円 サーキュレーター:9,000円×20台、ジェットヒーター:90,000円×8台、アルコールディスプレイ:5,588円×45台、ブルーヒーター:55,000円×21台、タブレット型サーマルカメラ:129,800円×2台、オート泡ディスプレイ:2,860円×60台、Co2センサー:13,000円×55台 等 ④村立の各小中学校6校	4,809,691	4,809,691	2,400,000		186,691	R3.3.1	R3.3.31	・感染防止対策消耗品(マスク、ペーパータオル等) 1,790,412円 ・感染防止対策備品購入(CO2センサー、空気清浄機等) 3,019,279円	①新型コロナウイルス感染症対策施設(小学校4校、中学校2校) ②新型コロナウイルス感染症対策を充実することにより、学校教育活動の継続支援が図られた。	
49	単	診療所医師住宅居住空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①新型コロナウイルス感染症の対応を行う医師自身の生活衛生環境を整え、健康管理を支援するため、へき地診療所医師用住宅について、居住空間の換気を十分に実施する上で住宅内の室温を一定に保ち、安全・安心な居住空間を確保する。 ②エアコン新規設置工事に係る費用を交付対象経費とする。 ③エアコン設置工事(新規2台)620千円 ④診療所医師住宅	495,000	495,000	495,000		0	R3.3.16	R3.3.31	・天栄村国民健康保険診療所医師住宅エアコン設置工事 495,000円	①整備施設(天栄村国民健康保険診療所医師住宅) ②へき地診療所医師用住宅に係る空調機器の整備を図ることにより、安全な居住空間が確保され、地域医療体制のひっ迫防止が図られた。	
50	補	地域自殺対策強化交付金	住民福祉課	(対面相談事業) ①高齢者及びその家族に対する、新型コロナウイルス感染症にも対応した対面相談を実施し、安定した日常生活が送れるよう支援する。 ②看護師による対面相談に要する旅費 ③月10,040円×12ヵ月 ④会計年度任用職員(看護師)	120,480	120,480	56,000		56,000	8,480	R2.4.1	R3.3.31	・うつ予防訪問事業看護師旅費 120,480円	①うつ予防訪問事業看護師1名 訪問件数 133件 ②コロナ禍における生活困窮者や不安を抱える者に対する相談支援を行うことにより、自殺防止が図られた。
51	単	公共的空間安全・安心確保事業	住民福祉課	①公共施設の感染拡大防止対策により感染機会の削減を図る。 ②工事費 ③老人福祉センター網戸設置工事 231千円 ④天栄村老人福祉センター	231,000	231,000	225,000		6,000	R2.11.24	R2.11.27	・網戸設置工事 231,000円	①整備施設(老人福祉センター) ②新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、利用者の感染防止策が図られた。	